

議題1 令和7年度第2回交通会議(書面開催)の結果について

目次

- 1 令和7年度第2回交通会議(書面開催)の結果
- 2 交通会議委員の意見

1 令和7年度第2回交通会議(書面開催)の結果

【協議内容】

金剛ふるさとバス東條線が、令和7年12月頃、南海バス株式会社による終日運行に統一されることにより、レインボーバス車両を活用した補完運行の役目を終える予定であることから、富田林駅前～金剛連絡所前間のレインボーバスを終日運行にするもの。

【協議結果】

承認

(委員29名中、承認27名、否認0名、無回答2名)

【協議日】

令和7年5月26日



2 交通会議委員の意見

【主な意見と回答】

- ・ レインボーバスが、通常運航に戻る事は良い事です。東條線は延長もされる予定で、より良い住民サービスができると思います。レインボーバスは、まだまだ検討課題があるので、一つずつ取り組みましょう。
- ・ 運行ダイヤ、便数等につきましては、バス運転者の改善基準告示が2024年4月に改正されていること、依然として乗務員不足が解消されていない現況から、2023年12月20日以前のダイヤでの運行は不可でございます。新ダイヤの協議をお願いいたします。また、「終日運行」の表現につきましては、誤解を招く恐れがありますので訂正か補足の検討をお願いいたします。

【回答】

ダイヤおよび便数につきましては、関係者と調整を進め、次回以降の交通会議において協議を行う予定です。また、「終日運行」の表現につきましては、交通会議委員各位の意見をお聴きしながら、必要に応じて補足説明をいたします。